

第3回 WES 2820（圧力設備の供用適性評価方法-減肉評価） 講習会

日 時：2026 年 12 月 17 日（木曜日）10:00 ～ 17:00

場 所：溶接会館 2 階ホール（東京・秋葉原）及びオンライン（WEB）開催

主 催：一般社団法人 日本溶接協会

企画運営：一般社団法人 日本溶接協会 化学機械溶接研究委員会

協

賛

危険物保安技術協会

石油連盟

(一社)火力原子力発電技術協会

石油化学工業協会

(公社)腐食防食学会

(一財)発電設備技術検査協会

高圧ガス保安協会

(公社)石油学会

(一社)溶接学会

(一社)日本高圧力技術協会

(一社)日本鉄鋼協会

(一社)日本プラントメンテナンス協会

(一財)エンジニアリング協会

(一社)化学工学会

(一社)日本機械学会

(一社)日本ボイラ協会

ステンレス協会

(一社)日本非破壊検査協会

（順不同、依頼中含む）

開催の趣旨

石油精製、石油化学、化学プラントなどの圧力設備は、長期供用中に減肉や割れなどの劣化・損傷を生じることがあり、安全に運転を継続するために、検査、評価及び補修を的確に行うための維持規格が必要です。検査によって発見されたきず又は損傷を有する圧力設備の継続供用、補修、取替え等の対応策を決定する方法は、一般に供用適性（Fitness-For-Service、FFS）評価方法と呼ばれ、API 579-1/ASME FFS-1、BS 7910 などの FFS 関連規格が広く使われています。このような背景から国内では、石油連盟・石油化学工業協会の供用適性評価基準委員会が、2013 年に API/ASME 規格を基にした圧力設備の供用適性評価基準を策定しました。

この基準を広く産業界に普及させるため、両団体から最も適用機会の多い減肉評価法を（一社）日本溶接協会 化学機械溶接研究委員会に WES として規格化することの要請がありました。本委員会の傘下で 2013 年 4 月に「圧力設備の供用適性評価方法-減肉評価」原案作成委員会及び FFS 小委員会が発足し、2 年間の規格化活動を通じて 2015 年 6 月に WES 2820（圧力設備の供用適性評価方法-減肉評価）を発行いたしました。

さらに 2020 年より WES 2820 の見直しを行い、2021 年に改正された API 579-1/ASME FFS-1 の情報、並びに初版制定以降の技術進歩を取り入れて、2026 年 1 月に改正版を発行いたしました。

本規格は、減肉評価手順、厚さ測定の方法、減肉特性化、継続供用可否判定、不合格判定時の措置等から構成されており、現場の技術者、設計・保全技術者等に、FFS 評価を実施する際に役立つ規格として活用いただくことを目的としています。

この度、多くの皆様に WES 2820 の改正版を紹介し、広く活用していただきたく、講習会を企画致しました。本講習会では、FFS 適用推進 WG 委員が講師となり、供用適性評価関連の最新動向、改正のポイント、減肉評価の具体的手順や耐震設備における減肉評価の具体的手順などについて解説します。

この機会に是非、本講習会にご参加いただき、得られた知見を今後の業務に活用していただければ幸いです。

第3回 WES 2820（圧力設備の供用適性評価方法-減肉評価）講習会 プログラム

司会：ENEOS（株） 飯島 悟氏	
10:00～10:05	開 会 挨 拶 (一社)日本溶接協会 化学機械溶接研究委員会 委員長 高橋 淳氏
10:05～10:45	供用適性評価関連の国内外規格の最新動向 住友化学（株） 戒田 拓洋氏 検査によって耐圧部にきず又は損傷が発見された圧力設備の次回検査時期までの継続供用の可否、補修、取替などの対応策の決定に活用される供用適性評価は、これまで国内外で多く規格化されています。これら既存規格の最新動向を概説し、それとの比較も交えながらWES 2820 の特徴を述べます。
10:45～10:55	<休 憩>
10:55～11:40	WES 2820（圧力設備の供用適性評価方法-減肉評価）の概要 日揮グローバル（株） 松浦 浩太 氏 WES 2820 が対象としている減肉の種類、評価に必要な情報、減肉評価手順、および評価結果が継続供用否となった場合の処置の具体例を解説します。
11:40～12:40	<昼 食 休 憩>
12:40～13:40	全面減肉評価の具体的手順 FFS 適用推進 WG 委員 WES 2820 に従って、全面減肉評価の手順を解説します。主にタイプ A について、厚さ測定法や評価手順を例に挙げて具体的に解説します。
13:40～13:50	<休 憩>
13:50～15:00	局部減肉評価の具体的手順 東洋エンジニアリング（株） 永田 聡氏 WES 2820 に従って、局部減肉評価の手順を解説します。例えば、内面に腐食減肉が確認された圧力容器に作用する風荷重等によるサプリメンタル荷重を考慮した、一連の評価手順を具体的に説明するほか、評価に当たっての注意点も併せて示します。
15:00～15:10	<休 憩>
15:10～16:30	耐震設備における減肉評価の具体的手順 三菱ケミカル(株) 齋藤 康己氏 KHK S 0861:2018 の適用対象設備における減肉評価の手順を解説します。また、耐震性能評価に用いる外力をサプリメンタル荷重として与えた際の注意点を併せて示します。
16:30～16:55	供用適性評価ツールを用いた減肉評価の実際 (株)IMC 小林 大祐氏
16:55～17:00	閉 会 挨 拶 (一社)日本溶接協会 化学機械溶接研究委員会 WES 2820 原案作成委員会 委員長 南 二三吉氏

〔講師その他、やむを得ない事情により変更になる場合がございます。〕

申し込み方法

[申 込 要 領]

1. 定 員

80名（溶接会館）

100名（オンライン）

※申込先着順とし、定員になり次第締切らせていただきます。

2. 受 講 料

化学機械会員※1	JWES会員※2	協賛団体※3	非会員
11,000円	22,000円	33,000円	44,000円
※ 消費税10%を含みます。			

※1) 化学機械会員とは化学機械溶接研究委員会 (<https://www.jwes.or.jp/committees/chemical-plant/introduction/>) 及びFFS適用推進WGに所属している会社です。

※2) JWES会員とは日本溶接協会 団体会員会社 (<https://www.jwes.or.jp/about/membership/>) です。

※3) 協賛団体とは、本講習会の協賛団体（パンフレット1ページ目に記載）会員の方です。

3. 申 込 締 切 日

2026年12月8日（火）

4. 配 布 物

当日資料（非売品）を事前アップロードいたします。

※現地参加の方へ：テキストの当日の印刷配付は行いませんので、テキストは必ず事前にダウンロードください。

<参考図書>

日本溶接協会規格 WES 2820:2026「圧力設備の供用適性評価方法-減肉評価」のご持参を推奨します。

冊子版 URL：<https://www-it.jwes.or.jp/bshop/iblist.jsp?ky=WES2820>

PDF版 URL：https://webdesk.jsa.or.jp/books/WIIM0090/index/?bunsyo_id=WES+2820%3A2026

5. 申込要領ほか

① 受講のお申込は、オンライン（WEB）にて受付致しております。

下記に記載されておりますURLに当協会で開催予定のシンポジウム、講習会の一覧が表示されます。

「第3回 WES 2820（圧力設備の供用適性評価方法-減肉評価）講習会」の“現地”又は“オンライン”のいずれかを選択し、申込情報をご入力下さい。

② ご記載された個人情報は「個人情報保護に関する法律」に則り、一般社団法人 日本溶接協会が定めた個人情報保護方針に従い管理いたします。詳細につきましては別にお尋ねください。

③ 受講料は、下記へご送金下さい（銀行振込手数料は各自ご負担下さい）。

銀行振込：**三井住友銀行 神田駅前支店 普通預金口座 NO.146921（一社）日本溶接協会**

④ 振込後の受講料は理由の如何に依らず返金致しません。欠席の場合は、代理出席をお願い致します。

⑤ 領収書をご希望の方は、シンポジウム終了後を目途に、“JWESトップページ（電子領収書）” (<https://www.jwes.or.jp/invoice/>) からダウンロードできるようになります。

◆ お申込みから当日までの流れ【溶接会館へお越しの方】

① 受講確定メールには、【受講番号】が明記されております。受付の際受講番号で出席確認いたしますので、印刷またはスマートフォンでの画面をご提示下さい。

② 資料は、講習会開催の約1週間前までにテキストを指定のURLにアップロードいたします。

◆ お申込みから当日までの流れ【オンライン（WEB）参加の方】

- ① 受付手続完了後に当協会よりお送りする受講確定メールに【受講番号】が記載されております。下記登録の際に必要となります
- ② オンライン事前登録完了後、オンラインセミナー参加用URLをお送りいたします。
※ 参加用URLはご登録者様専用のため、他の人との共有はできません。
※ 講習会開催の1週間前までに事前登録用URLがお手元に届かない場合は、事務局までご連絡下さい。
- ③ オンラインセミナー当日、②のURLにアクセスいただき、ご参加ください。
- ④ 資料は、講習会開催の約1週間前までにテキストを指定のURLにアップロードいたします。
※ ①～③につきましてはお申込みの方へ別途、詳しい手順をご案内致します。
- ⑤ 当日は、参加確認を致しますので、講習会開始時間15分前までにはお知らせ致しましたURLより入室下さい。

6. 注 意 事 項

- ◆ インターネット経由でのライブ配信ですので、回線状態などにより、画像や音声がかかる場合があります。また、状況によっては講義を中断し、再接続して再開する場合がありますが、あらかじめご了承ください。
- ◆ 本オンライン講習会はお申し込みいただいた方のみ受講いただけます。複数端末から同時に視聴することや複数人での視聴は**禁止**させていただきます。
- ◆ 本オンライン講習会の録画・録音・撮影等は法律に基づき、**固く禁止**させていただきます。

お申込みはこちらから（オンライン受付）

<https://www-it.jwes.or.jp/seminar/>

下記QRコードからもお申込み可能です



7. 会 場

溶接会館 2階ホール及びオンライン（WEB）

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20 一般社団法人日本溶接協会

URL : http://www.jwes.or.jp/jp/ab_jwes/yousetsukaikan_map.pdf



【 交通案内 】

- JR 秋葉原駅
昭和通口徒歩 8 分
- 日比谷線 秋葉原駅
1 番出口徒歩 7 分
- つくばエクスプレス 秋葉原駅
A2 出口徒歩 12 分
- JR 浅草橋駅
西口徒歩 8 分
- 都営浅草線 浅草橋駅
A3 出口徒歩 11 分
- 都営新宿線 岩本町駅
A4 出口徒歩 12 分

8. 事務局（連絡先）

（一社）日本溶接協会 化学機械溶接研究委員会 担当：山出／e-mail : yusuke_yamaide@jwes.or.jp

〒101-0025 東京都千代田区神田佐久間町4-20／TEL : 03-5823-6324／FAX : 03-5823-5244